

今回の助成事業には、24団体(団体育成助成部門2団体、まちづくり活動発展助成部門22団体)の応募がありました。

このうち、育成部門から2団体、発展部門から17団体が書類審査を通過しましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため予定していた公開審査会をやむなく中止。運営委員による2次審査(書類選考)が行われ、下表のとおり助成が決定しました。

第18回助成事業 助成決定団体と助成金額

今年度は、16団体に総額2,863,000円(育成部門2団体98,000円、発展部門14団体2,765,000円)が助成されました。今後は11月の中間発表会、翌年5月の成果発表会で、活動成果が報告される予定です。

中間活動発表会

- 日時: 11月14日(土) 午後1時～午後4時半(予定)
- 場所: 合人社ウェンディひと・まちプラザ
(まちづくり市民交流プラザ) 北棟ギャラリー

団体育成助成部門

団体名	事業名称／テーマ	助成金額
地球的問題を考える広島会	被爆75周年を迎える広島で地球の問題を考える	5万円
性暴力・DV・虐待サバイバーを支援するコミュニティひろしま	虐待当事者限定「ここだけのなし」	4.8万円
計2団体		9.8万円

まちづくり活動発展助成部門

団体名	事業名称／テーマ	助成金額
アカハイ・ホス	笑顔で歌って踊る「うたごえフ」	21.5万円
堤の会	松宗の堤(ため池)のビオトープづくり	9万円
おがうち探検隊TEVENT	弥太郎プロジェクト 食品加工所ついにオープン!	36.9万円
毘沙門台学区社会福祉協議会	「さらなるまちづくり推進」に向けたICTシステムの構築	21万円
広島市防災士ネットワーク	市民防災講座	12万円
Romui	みんなで出よう発表会	23.2万円
弘徳団地自主防災会	弘徳団地防災会ポータルサイトの運営～防災会の情報共有化、バージョンアップ	9.3万円
特定非営利活動法人 日本タッチ・コミュニケーション協会	～レジリエンスな生き方・育て方一地域に広げよう! 「～人間力を養う～ 心と体の健康大学」	15万円
特定非営利活動法人ワークスコープ広島支部	森と人がつながる町づくり	22.2万円
一般社団法人Hello Hiroshima	Hello! Hiroshima Project	32万円
一般社団法人舞台芸術制作室無色透明	おさくら劇場ピロシマ～演劇で人がつながる。まちづくり～	35.4万円
絵本たねまき塾	絵本と紙芝居ワールドで魔法の劇場!	11.6万円
てくてく中郡古道プロジェクト	中郡古道の地域を音声ガイドで散策	13.6万円
NPO法人チャリティーサンタ広島支部	クリスマスのサンタ活動	13.8万円
計14団体		276.5万円

※各部門ともに応募申請順

寄付のお願い

ひと・まち広島未来づくりファンドHm²(ふむふむ)は、市民・企業・行政等が力を合わせて、市民のまちづくり活動を長期にわたり支え育てていくために設けられた基金です。私たちの住む広島をよりよくしていくために、できるだけ多くの皆さまからの寄付をお願いします。

振込先 広島銀行広島市役所支店／別段預金 No.3000017

口座名義 公益信託広島市まちづくり活動支援基金寄付金受入口

専用の振込用紙をご使用いただければ、手数料はかかりません(ただし、広島銀行の窓口からの振込に限りです)。広島銀行の振込用紙を使用、又は他の金融機関からの振込の場合、手数料は自己負担となります。

※この公益信託への寄付に対して税の減免はございません。

※頂戴したご寄付は、毎月末日締めにて集計し、翌月の5日(休日の場合は翌営業日)に基金へ寄付させていただきます。



▲ 第17回助成事業 中間発表会の様子

公益信託広島市
まちづくり活動支援基金
ひと・まち広島
未来づくりファンド
ふむふむ
Hm²

(公財)広島市文化財団では、市民の皆さんの自主的なまちづくり活動を支援し、市民、企業、行政の協働によるまちづくりを推進するための仕組みづくりとして、公益信託による基金「ひと・まち広島未来づくりファンドHm²(ふむふむ)」を設けています。

この基金は、心豊かでいきいきとした市民社会づくりを目指すため、市民の皆さんの自主的なまちづくり活動に対する助成事業を行っており、助成先は、学識経験者などで構成する運営委員会が公開審査し、決定します。

これまでの助成団体や助成額等については、(公財)広島市文化財団ひと・まちネットワーク部のホームページでご覧いただけます。

また、基金では多くの皆様からの寄付をお願いしています。

HP <http://www.cf.city.hiroshima.jp/hitomachi/>



基金の愛称「Hm²(ふむふむ)」とは…

【ひと(Hito)まち(Machi)広島(Hiroshima)未来づくり(Miraizukuri)ファンド】の略で、頭文字(HMHM)をとって“ふむふむ”と読みます。【ひと】と【まち】をつなぎ、【広島】の【未来】を創造するファンドで、みんなが“ふむふむ”と納得しながら共感が広がっていくまちづくりをイメージしています。

Hm²助成支援団体のご紹介

毘沙門台学区社会福祉協議会

はやしゆたか
▶ 会長 林 裕さん

毘沙門台町内会、第二毘沙門台町内会、毘沙門台東町内会の3町内会及び16の団体からなる「毘沙門台学区社会福祉協議会」は、住みたいまち・住んで良かったまちづくりを目指し1980年4月に設立しました。2019年4月、第二次まちづくりの取り組みの一つとして、協同労働「びしゃもん台絆くらぶ」を立ち上げ、高齢化が進み増えている「住民の困りごと解決」を有償ボランティアで実践しています。網戸や障子の張り替えや庭の剪定、包丁研ぎなど内容は多岐にわたり、依頼件数は年間600件を超えるほど。対応に当たるサポーターもこれまで培ってきたスキルが発揮でき、達成感を感じられるのがやがいに繋がっています。また、広島市より貸与された消防職員待機住宅を交流拠点とし、16グループによる体操教室やパソコン教室の開催、外部の大学や病院と連携した健康講座などさまざまな活動を行っています。



▲ 会長の林裕さん

時代の流れに柔軟に対応 すべては住民の幸せのため

「いま必要なこと」を大切に活動している毘沙門台学区社会福祉協議会。2014年8月の豪雨災害以降、毘沙門台学区の自主防災連合会を中心に、地元の毘沙門台小学校と連携し、児童

に向け学年別防災学習を実施しています。また、新型コロナ禍における外出自粛時には、地元在住の体操講師の協力を得て、「自宅で出来る体操教室」のDVDを作成・配布し高齢者の健康維持にも努めました。

今後は、オンラインによる交流(帰省や飲み会等)が増えていくであろう状況に「年配だからと諦めず、孫たちとSNSで繋がろう」と、講師を招きスマホ講座も開催予定しています。オンラインを日常化し、スムーズな情報伝達と連絡により、活動を活性化することで「若い現役世代を巻き込んだ」三世代交流が狙いです。

最後に会長の林裕さんは、「まずは自治会に興味をもってもらうことが大切。自分たちが住む所を好きになってもらいたいから、子どもたちにも参加してもらい、そこから地域のコミュニティを充実させていきたい。コロナ禍の影響?困った時こそアイデアがでるもんです。まだまだやりたいことはたくさんありますよ」と最高の笑顔で語ってくれました。



▲ 有償ボランティアで障子の張り替えをする様子



▲ 有償ボランティアで包丁研ぎをする様子

おがうち探検隊TEVENT

いしかわ かな
▶ 事務局 石川 華奈さん

自然を満喫しながら田舎でしか出来ない体験をしてみたいという、「田舎ならではの“あそび”を楽しみたい人」が集まって平成30年に発足した「おがうち探検隊TEVENT」。小河内Oプロジェクトが開催した農業体験熟終了後、元塾生たちで結成されました。田舎暮らしに興味があり、憧れる広島市中心部在住の人たちが、広島市安佐北区小河内地区の住民の協力を得ながら、緑に囲まれた自然豊かな農村暮らしと、田舎遊びの魅力を体験し発信しています。



▲ 「寺木邸」から眺める棚田が広がる小河内の風景

スローライフの中で見つけた地域の魅力

「現在会員は約30人。小河内地区在住の住民と広島市西区や東区在住の人たちです。職業もさまざまで農業とは無関係の人が大半で、日常とは違う田舎暮らしを楽しんでいます」と事務局の石川華奈さん。石川さん自身も小河内地区に古民家を借りて、週3日はスローライフを楽しんでいるそうです。

訪れた人たちが気軽に立ち寄れる場所として、空き家を改修した通称「弥太郎ハウス」では月1回のペースで、田舎に興味を持った人たちによる座談会を開いています。令和2年は、会員のハープコーディネーター原田綾子さんを中心に、耕作放棄地を

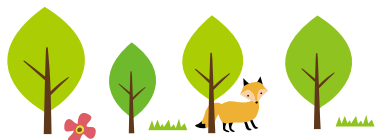
活用して20～30種類のハーブの栽培を始めました。空き家を利用した食品加工場「寺木邸」で、ハーブ塩やハーブピネガー、ハーブティーなどを作って広島市中心部で開かれるマルシェ等で販売予定。質の良さを知ってもらい、同会の存在価値を高める活動も行っています。

「いろいろな職業の人たちが集まって意見を交わすと夢が膨らみます。そこに農業のプロである小河内地区の住民の皆さんのアドバイスが加わることで、実現に向けた道標が見えてきます。今年は、ハーブを使った加工品の製造販売を軌道にのせて、来年は古民家を改修したカフェをオープン、再来年はマッサージやカルチャー教室の機能を備えたサロンを作ることも考えています」と今後の夢と計画を語ってくれました。

これからは田舎とまちをつなぐ架け橋を目指し、小河内地区の魅力を情報発信するのはもちろん、田舎暮らしに興味を持った人と積極的に交流を深めて、仲間を増やしていきたいと考えているそう。高齢化や空き家、耕作放棄地問題を抱える多くの地域のモデルケースになるような、広島自然あふれる地域の魅力を掘り起こす活動に取り組み石川さんたちに、大きな夢を感じました。



▲ 小河内地区に残る古民家



情報の森



催しの変更・中止などに関するお知らせ

新型コロナウイルス感染症の患者が国内でも発生していることから、今後、掲載している催しなどの開催状況が変更（内容・定員など）や中止になる場合があります。

詳しい開催状況は、主催者ホームページをご確認いただくか、主催者までお問い合わせください。

生涯学習

シティカレッジ

大学などが持つ優れた研究・教育機能を市民生活に生かすことを目的に、学習機会を提供します。

会場 合人社ウェンディひと・まちプラザ（まちづくり市民交流プラザ）

受講料 無料

申込方法 (1)電話またはファクスにより①希望講座名または大学名②氏名（ふりがな）③住所④連絡先（電話番号、ファクス番号）をご連絡ください。先着順により定員になり次第締め切ります。※各講座とも全回参加が前提です。※郵送（はがき等）による受付は行っていません。(2)受付時間：月～金（祝日を除く）午前8時半から午後5時15分まで。土曜日・日曜日・祝日は閉所しています（来所の場合は午前9時半から）。(3)申込開始日まではお受けできませんので、表をご確認ください。

申込・問合せ （公財）広島市文化財団ひと・まちネットワーク部管理課事業係 ☎082-541-5335 ☎082-541-5611

URL <http://www.cf.city.hiroshima.jp/hitomachi/>

【シティカレッジ】

広島工業大学	講座名	建築基準法と建築物の地震被害
	日時	10/1、10/8、10/15、10/22 木曜（全4回）18:30～20:00
	対象・定員	高校生・大学生・社会人 30人
	申込開始日	9月1日

比治山大学 比治山大学短期大学部	講座名	夏目漱石、オスカー・ワイルド、児童福祉とイギリス
	日時	10/10、10/17、10/24 土曜（全3回）14:00～15:30
	対象・定員	社会人 30人
	申込開始日	9月1日
広島経済大学	講座名	2020東京オリンピック・パラリンピックのこれから～スポーツの諸相～
	日時	10/27、11/10、11/17、11/24 火曜（全4回）18:00～19:30
	対象・定員	高校生・大学生・社会人 30人
	申込開始日	9月1日
広島国際大学	講座名	かしこい患者学シリーズ
	日時	11/28、12/5、12/12、12/19 土曜（全4回）13:00～14:30
	対象・定員	高校生・大学生・社会人 30人
	申込開始日	10月1日



▲昨年度のシティカレッジ（広島工業大学）の様子

リカレント講座

大学などの高等教育機関と連携して、市民の皆様に高度で専門的な学習機会を提供する公開講座です。

①広島大学大学院との連携講座

リテラ「21世紀の人文科学」講座 2020「敗戦後75年：広島から『日本とアジア』を振り返る」

敗戦後75年が経過した「日本とアジア」を、広島において思想的に考察します。

1回目講座は、中国の有名作家老舍の翻訳に半生を捧げた翻訳者の事績を紹介し、幾度の苦難を強いられた日中両国知識人の交流を通して、「戦後日本」の在り方を語ります。2回目講座は、

帝国日本の植民地と戦争、平和という観点から、主に調査を行ってきた台湾と広島が「日本」を介してどのようにつながっているのかを論じます。

1回	日程	12月5日（土）13:30～15:00
	テーマ	『駱駝祥子』からの始まり—老舍と竹中伸一—
	講師	劉金鵬（広島大学大学院人間社会科学研究科助教）
2回	日程	12月5日（土）15:10～16:40
	テーマ	台湾と広島を結ぶ：帝国日本の植民地と戦争、平和
	講師	中村平（広島大学大学院人間社会科学研究科教授）
受講料		750円

②県立広島大学との連携講座

「厳島合戦再考—これが合戦の実像だ—」

天文24年（1555）の厳島合戦は、毛利元就が謀略によって陶晴賢を宮島におびき寄せ、奇襲攻撃によって勝利したと考えられてきました。しかし近年では、新たな史料も紹介され、合戦の

1回	日時	12月8日（火）18:00～20:00
	テーマ	陶晴賢のクーデターと毛利元就の立場
2回	日時	12月15日（火）18:00～20:00
	テーマ	「防芸引分」と折敷畑合戦
3回	日時	令和3年1月12日（火）18:00～20:00
	テーマ	山と海の戦い
4回	日時	令和3年1月19日（火）18:00～20:00
	テーマ	陶軍の厳島上陸
5回	日時	令和3年2月2日（火）18:00～20:00
	テーマ	警固衆の動向
6回	日時	令和3年2月9日（火）18:00～20:00
	テーマ	弘中隆兼が見た厳島合戦
講師		秋山伸隆（県立広島大学特任教授）
受講料		3,000円



▲昨年度のリカレント講座（県立広島大学）の様子

イメージは大きく変わりつつあります。この講座では、近年の厳島合戦研究の成果を集大成し、わかりやすく紹介します。

※2019年の講座と同内容を実施します。

※①②共通項目

会場 合人社ウェンディひと・まちプラザ（まちづくり市民交流プラザ）

定員 ①50人 ②90人（定員を超える場合は抽選）

対象 広島市内に在住か通勤・通学の方

申込方法 10月1日（木）から申込受付開始。申込開始日以前は受付できません。63円はがき（1人1枚）に①講座名②住所③氏名（ふりがな）④電話番号を記載のうえ、下記宛先の各係へお送りください。

【宛先】（公財）広島市文化財団ひと・まちネットワーク部管理課

①「リカレント講座（広島大学大学院）」係
②「リカレント講座（県立広島大学）」係
〒730-0036 中区袋町6番36号

申込締切 10月30日（金）【必着】

問合せ （公財）広島市文化財団ひと・まちネットワーク部管理課事業係

☎082-541-5335

URL <http://www.cf.city.hiroshima.jp/hitomachi/>

イベント

夜間中学の映画「こんばんはⅡ」上映と学んだ人の話を聞こう会

「夜間中学」は様々な理由で学校でまったくあるいは十分に学べなかった人が、夕方から夜に学ぶ「中学校」で、広島市には二校（観音中、二葉中）にあります。

一人一人に必要な学習（ひらかな・漢字・計算からでも）をします。関東・近畿の夜間中学に学ぶ生徒の映画上映後、広島で学んだ元生徒の話を聞きます。

日にち 10月10日（土）午後4時半～6時半

入場料 無料

場所 合人社ウェンディひと・まちプラザ（広島市中区袋町6番36号）北棟5階 研修室C

主催 「広島・夜間中学を知ってる?!会」
☎090-7376-6982（水戸）

三滝少年自然の家からのお知らせ

①古代キャンプ in 三滝

自然とのかかわりの中で古代の人々の暮らしを体験し、歴史への興味関心を呼び起こします。

内容 まが玉づくり、古代オリエンテーリングなど

日にち 10月10日（土）～11日（日）

定員 24人

対象 小学4年生～小学6年生まで
参加費 3,000円（保険料、食費、資料代など）

申込 事業名、名前、ふりがな、性別、郵便番号、住所、電話番号、学校名、学年、保護者名を記入し、84円切手を貼った返信用封筒（長形3号で宛先を記入）を同封して下記共通項目申込先まで郵送してください。

申込受付期間 9月1日（火）～15日（火）

【必着】



▲火起こし体験の様子

②第1回三滝自然ファミリーランド

野鳥、昆虫、植物、星座など三滝の魅力ある自然を活動に活かし、様々な体験活動を通して、家族の絆を深めるとともに他家族との交流を図ります。

日にち 10月24日（土）～25日（日）

定員 9家族

対象 小学生以上の子どもとその保護者
参加費 2,000円（保険料、食費、資料代など）

申込 事業名、住所、電話番号、家族全員の名前とふりがな、性別、年齢、児童生徒は学年を記入し、84円切手を貼った返信用封筒（長形3号で宛先を記入）を同封して下記共通項目申込先まで郵送してください。

申込受付期間 9月1日（火）～15日（火）

【必着】



▲手作りピザにチャレンジ！

③三滝アドベンチャーランド

学校での野外活動や日常生活などでの経験を活かしながら、さらに知識や技能が必要となる活動を通して、三滝の自然を探索することの出来るオリエンテーリング、野外炊飯などの活動を通して、生きる力を養う機会を提供する。

内容 野外料理、オリエンテーリングなど

日にち 11月21日（土）～22日（日）

定員 24人

対象 小学4年生～中学3年生まで

参加費 2,000円（保険料、食費、材料費など）

申込 事業名、住所、電話番号、名前、ふりがな、性別、年齢、学校名、学年、保護者名を記入した用紙と、84円切手を貼った返信用封筒（長形3号で宛先を記入）を同封して下記共通項目申込先まで郵送してください。

申込受付期間 10月1日（木）～15日（木）



▲オリエンテーリングの様子

【必着】

※①～③共通項目

場所 広島市三滝少年自然の家

共催 広島野外活動クラブ、文化財課（①のみ）

申込・問合せ 広島市三滝少年自然の家
〒733-0802 広島市西区三滝本町一丁目73番地の20

☎082-238-6301

URL <http://www.cf.city.hiroshima.jp/mitaki-c/>

広島市高齢者作品展「達人たちの夢 2020」

60歳以上の方が創作した公募作品約200点を展示します。「人生の達人」の皆さんの心あたたまる力作をごらんください。

日時 9月5日(土)～12日(土) 午前10時～午後5時

内容 日本画・洋画・書道・写真・工芸・手芸6部門の作品展示、昨年度入賞者作品の写真等の展示

場所 合人社ウェンディひと・まちプラザ(まちづくり市民交流プラザ) 北棟4階ギャラリー

問合せ (公財)広島市文化財団ひと・まちネットワーク部管理課事業係 ☎082-541-5335

URL <http://www.cf.city.hiroshima.jp/hitomachi/>



▲作品展(ギャラリー)の様子

お知らせ

広島市市民活動保険制度をご利用ください

ボランティア活動などの市民活動中に事故にあった場合、補償金が給付されます。保険料の負担・事前の登録は不要です。

対象となる方 市民活動団体等に属し、市民活動を行う方(広島市民または市民活動の本拠地が広島市内にある市外居住者)が対象となります。

対象となる活動(市民活動)

- 広く公共の利益を目的とした自主的・自発的な活動であること
- 活動が計画的に行われていること
- 無報酬で行っていること(実費弁償は無報酬とみなします。)
- 日本国内における活動であること

- 政治、宗教や営利を目的とした活動でないこと
- 自助的な活動や懇親を目的とした活動でないこと
- 職場などで行事として行う活動でないこと
- 危険度の高い活動でないこと

補償内容

傷害:急激かつ偶然な外来の事故で、活動者が死亡または負傷した場合に対象となります。

賠償責任:活動者の過失により、他人の身体・財物に損害を与え、被害者から損害賠償を求められ、法律上の賠償責任を負う場合に対象となります。具体的な補償内容、事後発生時の手続きについては、問合せ先でご確認ください。

問合せ 広島市市民局市民活動推進課(☎082-504-2113)もしくは、最寄りの区役所地域起こし推進課

出版物のご案内

①『文芸ひろしま第31号』

今こそ伝えたい—広島で生きたから、伝えられることがある—

広島市内に在住、通勤、通学(文芸活動含む)のみなさんから公募した「第31回市民文芸」作品募集の入賞・入選作品集です。

収録内容 ○「第31回市民文芸」作品募集事業の一般の部(詩、短歌、俳句、川柳、小説・シナリオ、エッセイ・ノンフィクション、児童文学)と、ジュニアの部(小学生〈低学年・高学年〉の詩・俳句、中学生の詩・俳句)の各部門の入賞・入選作品、455点を掲載。○広島市内で顕著に活動する文芸団体一覧表を掲載。

販売価格 1,000円(税込)(A5判、



483頁)

②『美術ひろしま30』

新しい発想に驚き!鍛錬の力作に感動!広島在住・ゆかりの作家から話題の展覧会、名作「この世界の片隅に」まで

2016～17年度までの間に発表された、広島在住・ゆかりの作家の優れた美術作品や話題の展覧会等を紹介し、広島市内の美術活動を振り返る資料としてご活用いただけます。

収録内容 WORKS(各種展覧会に出品された優れた作品を紹介)／都市と表現／話題の展覧会／CLOSE UPひと・仕事／ひろしまが生んだ美術作家たち／ひろしま美術文化小史／広島美術この2年／展覧会の記録／WORKS作家リスト

価格 2,000円(税込)(A4判、144頁)



※①②共通項目

閲覧・販売 広島市内の図書館や公民館等でご覧いただけるほか、市内一部書店で販売しています。

※通信販売、バックナンバーは、広島市文化財団事務室のみで取り扱います。

問合せ (公財)広島市文化財団事業課(広島市中区加古町4-17(JMSアステールプラザ内))

☎082-244-0750 ☎082-245-0246

MAIL bunka@cf.city.hiroshima.jp

URL <http://www.cf.city.hiroshima.jp/bunka/>

プラザ主催事業のご案内

動物愛護啓発イベント&映画「慈(いつくしみ) 2019」上映会

動物愛護センターに集まってくる放

棄動物(犬、猫)達。この動物達自身には生殺の選択権が無いことを世の中の人たちは気づいているでしょうか?動物愛護センター職員、殺処分ゼロに取り組む保護ボランティア、さまざまな立場の人への取材をとおして命の尊さを世の中へ訴えかける動物愛護ドキュメンター映像を上映します。上映後には参加者とディスカッションをおこないます。

日時 10月4日(日) 午後1時半～4時(午後1時開場)

定員 24人(事前申込先着順)

入場料 無料

場所 合人社ウェンディひと・まちプラザ(まちづくり市民交流プラザ) 北棟6階マルチメディアスタジオ

申込 9月2日(水) 午前10時から、下記申込あてに電話、ファクス又はメールにて、講座名・氏名(ふりがな)・住所・電話／ファクス番号・メールアドレスをお知らせください。

主催 市民活動で映画製作をする会

楽し人(タノシビト)のための『あそびCafé』

ちょっとした空き時間からしっかり使える休日まで、余暇をあなたらしく生かす方法を一緒に考える気軽な相談会です。相談員のみなさんのお話に刺激を受けたり、個別相談や「余暇診断シート」を使ったアドバイスを受けられます。

日時 9月19日、10月17日、11月21日

いずれも土曜日午後2時～3時

定員 10人(事前申込先着順)

申込 下記申込まで(参加無料)

場所 合人社ウェンディひと・まちプラザ(まちづくり市民交流プラザ)

相談員 余暇開発士、生きがい情報士、介護福祉士、心理相談員など



▲7月のCaféの様子(コロナ感染症対策のため、三密を避けて実施しています。)

パソコン講座

デジカメ写真の加工・修整、エクセルやAccessの使い方など

①簡単な!画像加工	
日時	11/8、11/15、11/29 日曜日(全3回) 13:30～15:30
対象	文字入力・パソコンの基本操作ができる方
受講料	3,500円(テキスト代込み)
申込期間	9月15日～10月30日(必着)

②エクセル実用編～きっと役立つ家計簿～	
日時	令和3年1/10、1/17、1/24、1/31 日曜日(全4回) 13:30～15:30
対象	エクセルの基本操作ができる方
受講料	4,500円(テキスト代込み)
申込期間	11月15日～令和3年1月4日(必着)

③Accessデータベース入門講座	
日時	令和3年1/22、1/29、2/5、2/12、2/19、2/26 金曜日(全6回) 19:00～21:00
対象	Accessをこれから始めようと考えているまたは少しでも使用した経験のある方
受講料	6,500円(テキスト代込み)
申込期間	12月1日～令和3年1月12日(必着)

申込方法 往復はがき、ファクスまたはメールで講座名・住所・氏名(ふりがな)・電話番号(ファクスでお申込みの方はファクス番号)を記入のうえ受付期間内に下記申込先へお申込みください。

①②の講座は託児があります。託児(1歳半以上の未就学児)を希望の場合は子どもの年齢を記入してください。

定員 各講座20人(申込多数の場合は抽選)

場所 合人社ウェンディひと・まちプラザ(まちづくり市民交流プラザ) 北棟6階マルチメディア実習室

パソコンサロン

基本的なパソコン操作に自信のない方を対象にパソコンを無料開放します。会場にはICTボランティアがいますの

で、わからないことがあれば気軽におたずねください。

日時 10月4日、11日、18日、25日 いずれも日曜日午後1時半～4時半(時間内出入り自由)

申込 不要(参加無料)

※パソコンの開放台数は20台

※パソコンの持込みはご遠慮ください。

場所 合人社ウェンディひと・まちプラザ(まちづくり市民交流プラザ) 北棟6階マルチメディア実習室

まちづくり市民交流フェスタ中止のご案内

令和2年度の「まちづくり市民交流フェスタ」の開催につきまして、コロナウイルス感染症の終息がみえない中で、不特定多数の多くの市民の方にご来場いただく催しを実施することは適切でないと判断し、当事業を中止することとなりました。

開催を心待ちにしてくださっていた皆さまには、誠に申し訳ございませんが、何卒ご理解いただきますようお願いいたします。

「プラザ主催事業のご案内」に関する申込・お問合せは・・・

広島市まちづくり市民交流プラザ

〒730-0036 広島市中区袋町6番36号

(合人社ウェンディひと・まちプラザ)

☎082-545-3911 ☎082-545-3838

MAIL: m-plaza@cf.city.hiroshima.jp

新型コロナウイルス感染症予防等についてのお願い

- 受講時はマスクの着用(咳エチケット)をお願いします。
- 開催日に咳や発熱があるなど体調不良の方、開催日から過去2週間以内に発熱やかぜ症状で受診や服薬などをした方は参加を控えてください。

「らしくVol.56(淡雪号)」に関するお詫びと訂正

「らしくVol.56(淡雪号)」(3月31日発行)の11P「情報の森」に誤記がありました。イベント「ひろしまシルバーアンサンブル～スタンプショウ＝ヒロシマ2020」は、正しくは「スタンプショウ＝ヒロシマ2020」でした。ご迷惑をおかけした皆さまに謹んでお詫び申し上げます。

プラザ通信

まちづくりワークショップ事業報告

当事業は、市民活動団体や地域団体、行政等と連携し、市民生活に根ざしたさまざまなテーマを取り上げるワークショップを開催することで、参加者がそれぞれの立場を超えて、日頃の活動等を共有し、意見交換を行いながら検討する場を提供するとともに、市民のまちづくり活動への啓発と参加の促進を図るために実施しています。

昨年度は「防災」をテーマに取り上げ、令和2年2月5、12、19日の全3回にわたって開催しました。各回を個人（家庭）、地域、行政における災害への備えとして、それぞれ専門の講師をお呼びし、取り組みや事例紹介等について聴講した後、グループにわかれて防災や災害に対する備えについての現状や課題、活動事例をシェアし、意見交換を行いました。

第3回の最後には、ワークショップをとおして気づいたことや自身が暮らす地域、所属する活動団体で取り組みたいことを発表しあう時間を設けたところ、「地域の防災会議で話し合いたい」「防災マップを確認して町内を歩きたい」などの声がありました。

参加者の皆さんの防災意識を高め、それぞ



▲付箋や模造紙を使ってワークショップ

れの今後の活動に活かしていただける一助となる事業を開催できましたこと、関係者の皆様へ心より感謝申し上げます。

生涯学習支援講座を開催しました

令和元年12月から2年2月にかけて、3つの生涯学習支援講座を実施しました。この講座は、市民の方々の生涯学習を応援するため、当プラザを運営しています広島市文化財団内の別の部署と連携しながら、毎年様々な内容で実施しています。

1講座目は、広島市こども文化科学館、(公財)市村清新技術財団、(公財)日本科学技術振興財団と連携して実施した「キッズ・フロンティア・ワークショップ～カラーコピー機のみみつを探れ～」です。2日間で小・中学生約60人の参加がありました。子どもたちの創造性や、科学技術への関心を高めることを目的に実施され、座学だけでなく、コピー機の分解を行なうことが特徴的な講座です。コピー機を自由に分解できる貴重な機会に、子どもたちは工具を用いながら積極的に参加していました。

2講座目は、文化財団文化財課と連携して実施した「城下町広島の記憶と継承」です。広島市の歴史や文化の継承をテーマに様々な分野の第一人者から学べる講座です。2日間、4人の方による講演を行い、各回約150人の参加がありました(3,4日目は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)。1日目は広島城や國前寺、東照宮の建築、2日目は上田宗箇流の継承や大行列「通り御祭礼」の復興について学習しました。

3講座目は、広島城と連携して実施した「広島城の城を掘る 発掘調査からみた城郭」です。2日間にわたって行い、各回約120人の参加がありました。広島城だけでなく、広島県域の様々な城について、発掘調査を切り口に学習することができました。



▲広島城の城を掘る

募集しています!

「らしく『情報の森』」に載せてほしい!という、イベントなどの記事を募集しています。次号は、「令和2年11月下旬発行予定」です。令和2年12月以降の情報をお待ちしています。下記、発行者までお送りください。[令和2年9月末日必着]

合人社ウェンディひと・まちプラザ(広島市まちづくり市民交流プラザ)

●開館時間
午前9時30分～午後10時

●休館日
毎月第3月曜日、12月29日～1月3日

●交通アクセス
市内電車:「袋町」電停から徒歩約3分
バス:「袋町」バス停(広島電鉄・広島バス)から徒歩約3分
アストラムライン:「本通駅」から徒歩約6分

●ホームページ
<http://www.cf.city.hiroshima.jp/m-plaza/>

●ひろしま情報a-ネット
<http://www.a-net.shimin.city.hiroshima.jp/>

●E-mail
m-plaza@cf.city.hiroshima.jp



プラザHP

※駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。ただし、車いす使用者等にご利用いただく駐車場は3台分用意しています。

※自転車・バイクの方は、地下の公共駐輪場(有料)をご利用ください。

〒730-0036 広島市中区袋町6-36
TEL: 082 (545) 3911 (代表)
TEL: 082 (545) 3913 (施設予約受付専用)
FAX: 082 (545) 3838

